

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 第204回定例会 一葉山中 志茂田 香瀬出

■代表挨拶

(行楽バス半) 船場城西の会 香瀬出

。ごJまけでま度ニヤロロ。船場城西の会 香瀬出

。ご行な風船山山 行 船

■活動経過報告

客内事類、不以

- ・ガイドブック（船場城西逍遥指南之書）の増刷検討について(事務局) (日・08/08) 香瀬出
- ・船場印刷に見積の結果、500部で¥94050 税込 (@188.1円)、1000部で¥108350 税込 (@108.35) (日・08/08) 香瀬出
- ・次回ウォークは現在庫分でまかなえることに加え、コロナ情勢等も鑑み、今回は事務局判断で断念する。(日・08/08) 香瀬出

■第77回船場御坊楽市 2020-09-06

- ・前日5日の17時より準備を行う。当日使用する消毒液と蚊取線香は事務局で購入した。(日・08/08) 香瀬出

■城下町まちあるき 2020-10-25

- ・別紙チラシ参照（かわら版郵送会員には送付済み）(日・08/08) 香瀬出
- ・コロナ対策（マスク着用、三密を避けるなど）を措置して実施の方向。(日・08/08) 香瀬出

■姫路城東側休憩施設整備事業等への協力について(渡邊理事提案)

。ご行な風船山山 行 船

■その他

。ご行な風船山山 行 船

。ご行な風船山山 行 船

。ご行な風船山山 行 船

。ご行な風船山山 行 船

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 2020.7.31 第203回定例会議事録 於 西新町スペースラボ 19:30~21:00

**出席者** 柴田武志 中山栄一郎 下山裕史 橋本博和 伊藤大典 森川格

**資料** 第60号 まちづくりかわら版(半年ぶり発行)

**挨拶** 柴田代表 コロナ禍で姫路城は1日500人の入城と寂しい状況。コロナに気をつけましょう。

**進行** 下山事務局が行う。

以下、議事内容

**船場小学校6年生のまちあるき(6/26・6/29)を振り返り**

学校行事が少ないために開催したいとのことで、6/26(金)、6/29(月)午前中に1クラスずつ行った。新作のガイドブックを配り、船場御坊見学後に2班に分かれて柴田代表、森川会員の案内で船場、城西のまち歩きをした。景福寺山ではスタンプをしたが、蚊の餌食になった。

**第76回船場御坊楽市(7/5・日)を振り返り**

前日準備は取止め、当日にテント張等の準備をした。当日の出店数は24と当会の1の25店であった。出店料は減額して1,000円とした。まったりカフェは縮小して開店、ミニコンサートは開催した。好天で予想を上回る来場客があった。馴染みの人や初めての人もあり、スタッフも久しぶりの事業で充実の時間を過ごした。事務局で用意予定の消毒液の設置がなく、次回は必ず設置する。蚊取り線香も補充する

**藤森家住宅の保全活用について**

伊藤渉外からボランティアでの管理についての大谷文化財課長との面談について報告があり、文化財課長から中山副代表に連絡することだったが連絡が無かったため、伊藤渉外から再打診をすることにした。

**会の運営について(藤本行政書士からのアドバイス)**

会の予算規模が縮小している中、税理士や行政書士の費用が負担になっているため、NPOを続けるか、NPOを解散し任意団体になるか。3つのやり方について事務局から説明があり、検討した。決算を事務局で行い可能な限りのコストダウンをしてNPOを続けることに決定した。事務局の負担が増すが下山事務局から了承を得た。

**第77回船場御坊楽市(9/6・日)について**

コロナウイルス感染状況を鑑みながら開催判断をする。感染予防策の徹底を行い、通常開催する方向で準備する。来年3月以降の開催(現状の継続か年4回にするか)について、次回定例会以降で協議する。通常、12月から配布する年間予定のチラシの作成を保留し、9月楽市には12月開催の案内の簡素なA6版のチラシを事務局にて作成する。

**城下町まち歩き(10/25・日)について**

広報10月号に掲載予定、準備を進めるがコロナ感染状況を踏まえて開催を判断する。今後のまち歩きは案内型からスタンプラリーのように定点にスタッフを配しての説明にすることも検討していく。

**ガイドブック(船場城西逍遥指南之書)の増刷検討について**

事務局から1000冊を作ったが在庫が減ってきたため、船場印刷に増刷の見積を依頼している。会の資金が少ないため単色刷やネット業者に依頼することも検討したい。